

お客様各位

九州産交バス株式会社

弊社路線バスが中扉を開けた状態で走行した事案につきまして
(お詫び)

弊社路線バスが中扉を開けた状態で走行した事案が発生致しました。

再発防止への取り組みを行う中で、立て続けの事案発生となりましたこと、車内のお客様や関係者の皆様へ多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今年に入り4件目の事案を惹起したことは誠に遺憾であり、前回、ならびに今回の事案発生を受け、さらなる再発防止に資する取り組みを進め、お客様の信頼回復に努めてまいります。

記

1. 発生日時

2024年10月29日(火) 17:13頃

2. 当該バス

16:14 小山団地発 子飼経由 五丁行き

車内お客様 約30名様(ご乗車のお客様からお怪我のお申し出はございません)

3. 発生場所

通町筋バス停

4. 概要

当該バスは17:13に通町筋バス停で、前から3台目に停車し、中扉を開けお客様ご乗車(約23名)。

その後、前の車両がいなくなった為、中扉を開けたままバス停の先頭まで走行。

一旦停止をし、お客様の動向を確認後、中扉を締めながらバス停を出発し、中扉が開いた状態で約26m走行したものです。

5. 原因

発車前の中扉が閉まった事の確認不足

以上